

債権者一覧表作成の注意ポイント

第3民事部破産同廃係

- 債権者一覧表の各項目のすべての欄に記載していただけるようお願いします。
- 特に、借入時期や最終返済日欄を未記入のまま提出されていることが多いので、記載していただけるようお願いします。債権者からの回答書に記載がない場合には、債権を証する書類等の資料や、本人から事情聴取するなどして、記載してください。
- 介入通知後に借入れや返済がないか確認し、介入通知後の借入れや返済がある場合には、その事情について上申書等により説明してください。

債権者一覧表の記載例（問い合わせが多い事例ですので、ご参照ください。）

1 代位弁済により債権が移転した場合の記載例

番号	債権者名	債権者住所（送達場所）	借入時期	現在の残高 （元利合計）
1	〇〇信用保証(株) （原債権者：〇〇 銀行(株)）	〒111-1111 横浜市〇〇区〇〇町〇丁目 〇番〇号	平成12年4月1日 ） （借入は1回のみ）	15,041,367円 （利息制限法以下）
	①原因 A	②用途 自宅購入	③保証人 有	横山太郎
	④担保 有	⑤差押等 有	担保権実行	
	⑥最終返済日	平成20年12月15日	／ <input type="checkbox"/> 一度も返済していない	

※1 原債権者名は、上記の債権者名欄のように記載してください。

※2 借入時期は、代位弁済日ではなく、原債権者からの借入時期を記載してください。

※3 ①原因、②用途、⑥最終返済日は、原債権について記載してください。

※4 債権譲渡又は代位弁済によりサービサーに債権が移転した場合も同様に記載してください。

2 サービサーが債権回収の委託を受けている場合の記載例

2	〇〇クレジット(株) （受託会社〇〇債権 回収(株)）	〒111-1111 東京都〇〇区〇〇町〇丁目 〇番〇号 〇〇債権回収(株)	平成12年4月1日 ） 平成21年4月5日	29,580,201円 （利限法引直し済み）
	①原因 AB	②用途 生活費、洋服	③保証人 無	
	④担保 無	⑤差押等 無		
	⑥最終返済日	平成21年4月12日	／ <input type="checkbox"/> 一度も返済していない	